

# 「織豊期の伊勢 - 寺社から考える -」

伊勢国（現在の三重県）には、伊勢神宮はもちろんのこと、親鸞直筆の圧倒的な数の宝物を誇る真宗高田派本山専修寺、長嶋一向一揆で有名な願証寺などが存在しています。織田信長や豊臣秀吉、徳川家康とこれらの寺社はどのような関係を取り結んでいたのでしょうか。織豊期の伊勢国の寺社の変遷を紹介します。あわせて、三重県総合博物館で令和5年度春開催予定の「親鸞と高田本山—専修寺国宝からひろがる世界—」（会期：令和5年4月22日～6月18日）についても紹介します。



日時

2023年  
3月5日(日) 13:30~15:00

会場

岐阜県博物館 けんぱくホール(関市小屋名1989)

料金

入場無料

講師

但し、本館入館には入館券(一般340円・大学生110円・高校生以下無料)が必要です  
太田 光俊(おおた みつとし) 三重県総合博物館 学芸員

定員

先着120名

申込み

要事前申込み(2/5(日)受付開始)

岐阜県博物館ホームページのメールフォーム

電話 0575-28-3111

QRコード(インターネット)



お申し込みはこちら

交通案内



501-3941 岐阜県関市小屋名1989

TEL 0575-28-3111/FAX 0575-28-3110

<http://www.gifu-kenpaku.jp/>

GIFU PREFECTURAL MUSEUM  
**岐阜県博物館**

- ◆ 岐阜県博物館では、三重県総合博物館(愛称 MieMu ミエム)との交流企画として、相互に講師を派遣して講演会を行う、「MieMu 交流企画講演会」を行っております。
- ◆ 講演会実施時に、岐阜県博物館では企画展「天下人 家康と美濃の諸将」、マイミュージアムギャラリー第7回展「おひなさまのセカンドライフ: 福よせ雛」を開催中です。併せてご覧ください。